



住みたい、働きたい、訪れたい。もっと、心が弾む沿線まちづくり。

生駒山系に息づく、ゆたかな自然。

先端的な研究や、ビジネスを育む拠点。

アウトドアも、歴史巡りも、町工場体験も楽しめる、懐の深いまち並み。

JR 学研都市線のまわりには、いろんなまち、いろんな魅力があって、 一人ひとりが自分の「好き」を大切にしながら、毎日を歩んでいける。

そして、みんながお互いの「好き」を持ち寄って、

点から線へ、線から面へとつなげていけば、

この未来を、どこまでも広げていけるはず。

みんなで、まちの魅力を見つけて、磨いて、伝え合って。 いろんな「好き」に心が弾む毎日を、一緒につくっていきませんか。



「未来ビジョン」に込めた思い

大阪府東部地域やけいはんな学研都市に位置するJR学研都市線の沿線地域では、近年、第二京阪道路の開通効果も相まって、新たなまちづくりが展開されています。さらに、JRおおさか東線の全線開通により新大阪・大阪など都心部へのアクセスが向上し、この地域の交通利便性は大幅に強化され、注目のエリアとなっています。

JR学研都市線の沿線自治体(枚方市、交野市、寝屋川市、四條畷市、大東市、東大阪市)とJR西日本、大阪府は、大阪全体のまちづくりの方向性を示す「大阪のまちづくりグランドデザイン」の実現に向けて、多様な主体の参画による持続的なまちづくりを通じて沿線地域の活性化や課題解決を図るために、JR学研都市線沿線まちづくり協議会を設立し、沿線一体のまちづくりに取り組んでいます。

この取組の一環として、約1年半にわたり「住む」「働く」「訪れる」をテーマに理想の沿線像を思い描きながら、これからの 沿線まちづくりについてディスカッションを重ね、その中で導き出した未来のまちの姿やキーワードなど、共有した沿線 まちづくりの方向性をこの「未来ビジョン」にまとめました。

今後、この「未来ビジョン」を出発点として、地域住民や事業者等のみなさまとともに、共創による様々な取組を 創出し積み重ねていくことで、それぞれのまちの価値や魅力を高め、住みたい・働きたい・訪れたいまちづくり を実現していきたいと考えています。

この「未来ビジョン」は、これまでの協議会の活動を追体験できる構成にしています。 ぜひみなさまも、豊かな魅力や資源に恵まれたこのまちで、彩りにあふれたワクワク する未来を思い描きながら、心が弾む毎日を一緒につくっていきませんか。

JR学研都市線沿線まちづくり 未来ビジョン



Index

Chapter 1	ディスカッションを始めるにあたって JR 学研都市線の沿線地域ってどんなところ?	— 01
Chapter 2	ディスカッションの軌跡 住む・働く・訪れるのテーマでディスカッション!! 沿線全体に視野を広げることで、見えてきた魅力や課題 多様な人々の立場に立って、思い描いた理想の沿線像	— 04 — 05 — 06
Chapter 3	未来ビジョン 導き出した未来ビジョン	— 08
Chapter 4	今後のアプローチ 沿線まちづくりの共創イメージ 未来ビジョンに沿ってアイデア発想した取組例	— 12 — 13

ディスカッションを始めるにあたって



JR学研都市線の沿線地域ってどんなところ?



Company of the co

長尾駅周辺まちづくり(提供:枚方市)



寝屋川市立望が丘小学校・中学校 (施設一体型小中一貫校) (提供:寝屋川市)



星田駅北土地区画整理事業によるまちづくり (提供:交野市)



河内磐船駅前におけるキサイチゲート (提供:交野市)

Chapter

ディスカッションを始めるにあたって



オープンファクトリー (提供:東大阪市)



オープンファクトリー/ファクトリズム (提供:大東市)



摂南大学農学部と開発した 「すももサイダー」(提供:枚方市)



JR学研都市線の沿線地域ってどんなところ?



ディスカッションを始めるにあたって



JR学研都市線の沿線地域ってどんなところ?



鴻池新田会所リニューアル (提供:東大阪市)



飯盛城 VR ゴーグル (提供:大東市)



室池 (緑の文化園・むろいけ園地) (提供:四條畷市)



コスモスの里 穂谷(提供:枚方市)





三好長慶武者行列(提供:大東市)



飯盛山歴史山歩 (提供:四條畷市)



ほしだの森(出典:大阪府民の森 HP)



天体観測体験(提供:枚方市)



住む・働く・訪れる のテーマで ディスカッション!!

これからの沿線地域のまちづくりを考えていくにあたり、人々のくらしの要素である「住む」「働く」「訪れる」をテーマとしたワーキンググループにおいて、立場や行政界にとらわれず、理想の沿線像を思い描きながら、ディスカッションを重ねました。





住みたいまちづくり



働きたいまちづくり



訪れたいまちづくり



沿線全体に視野を広げることで、 見えてきた魅力や課題

普段、沿線自治体や JR 西日本が見ているエリアの範囲は異なります。まずは、沿線全体に視野を広げ、ひとつの圏域として俯瞰的に捉えられるように、沿線地域の強み・弱み・魅力・課題などを書き出すことで、活かしたい魅力、解決したい課題などを共有しました。



強みや魅力

[交通]

交通インフラが充実している。 大阪モノレールや 新名神高速道路など、 今後ますます便利になる

[くらし]

身近に公園などの自然があり、 ファミリー向けの住宅も 充実しているので、**子育てに 適した住環境**がある

[地域住民]

高校・大学が多く、 学生さんが多いまち。 **若い世代のポテンシャル**など、 まだまだ伸びしろがある

[観光]

歴史文化や自然を活かした 豊富な体験型の 観光コンテンツが魅力的

[交通]

二次交通が弱い。最近は、 バスの運転手不足などの影響で、 公共交通サービスとして維持していく 上で課題を抱えている

[ブランド]

「学研都市線」と聞いても、 あまりイメージが湧かない。 まちの魅力をもっと発信 していく必要がある

弱みや課題

[観光]

個性豊かな観光スポットは たくさんあるのに**知名度が低い**。 お出かけ先として選ばれるための 情報発信ができていない

[産業・就労]

地元企業経営者の高齢化、 後継者不足が課題になっている。 しかし一方で、学生さんは就職の タイミングで転出してしまう



多様な人々の立場に立って、思い描いた理想の沿線像

沿線地域では幅広い年代の人々が様々な立場で活動しています。学生、ファミリー、高齢者、経営者、農家、研究者、観光客など、このまちに住まい、働き、訪れる様々な人物像を想定し、ありたい姿や日常のワンシーンなど理想の沿線像を思い描き、ディスカッションを重ねました。

その結果、人々が出会い、交流し、まちのいろんな魅力を活かしあって、新たな価値を共創しながら、 豊かな毎日を実現していく、たくさんの未来を共有することができました。





豊かな自然が身近にある

このまちで子育てがしたくて転入。 沿線には高校がたくさんあるので、 進学まで見据え安心して長く住める!

休日は都会で買い物を楽しんだり、 みどり豊かな自然の中でゆっくり 過ごしたり。その日の気分で都会と 自然のいいとこどりができる。 趣味で農作物をつくって、 定期的に駅前で開かれる フリーマーケットやイベントで 収穫物や加工品を販売している。 地域住民との交流が楽しみ!

自分のライフスタイル、 好みに合わせて選択できる 複数のコミュニティがあり、 子どもから高齢者まで 世代を超えた交流がある。 駅からのラストワンマイル※を補完する便利なモビリティが 充実していて、気軽に駅へ、 駅から沿線へ移動できる!

駅や沿線に必要な商業施設や 子育で機能を有し、生活がコンパクトな 範囲で収まる。子どもが歩いても 安全な人中心のウォーカブルな駅前や 公園などが充実している。





地域で生産された
付加価値の高い
ブランド野菜を使った料理が、
地元レストランの人気メニューに!

第二京阪沿道に立地した大企業と 高度な技術を有する中小企業との 連携を図り、匠の技術との掛け算で オンリーワンを強化し 相乗効果を生み出している。 サードワークプレイス※が充実

していて自宅や会社以外でも 柔軟に働けるので、趣味や子育てにも 時間を使えて、くらしが豊かになる。 先端企業と高度な技術を 有する中小企業がタッグを組み、 研究開発から生産までを沿線地域で 担い、販路を拡大している。

大学在学中に周辺企業とのつながりを深め、地域のことを学ぶ機会を得て、卒業後は仲間と**農地を借りて、そこで採れたフルーツを使ったスイーツをネット販売**。隣に併設したカフェの人気メニューにもなっている。 農地・カフェは駅から離れているが、二次交通が充実しているので、大阪市内からも気軽にアクセスできる。

地域産品を使ったメニューが有名なカフェで ゆったりとランチを楽しんでいる。ランチを楽しんだ後は、 地元農家さんが交代で運営する駅前の販売所で、 朝採れたばかりの新鮮な野菜や果物をお土産に買って帰る。

都会では味わえない自然(星のブランコや飯盛城跡など) を体験したり、キャンプ場やグランピング施設 (星の里いわふねや山田池公園など)で BBQ を行い、 非日常生活を体験し、リフレッシュする。 大阪、京都の観光のついでに、
アプリを使ったバーチャルコンテンツで
疑似体験した自然・歴史スポットを目的に
訪日外国人が来訪。現地の案内人は外国語を話すことは
できないが、AI 通訳機があるので安心。

登山・トレッキング好き、歴史好き、 コスプレ好き、JAZZ 好き、お酒好き、スポーツ好き、 **多世代の方々がそれぞれ自分の趣味の充実** のために休日に定期的に通っている。





導き出した 未来ビジョン

ディスカッションを重ねた結果、住みたい・働きたい・訪れたいと感じられる未来のまちの姿とキーワードをまとめました。 これを出発点として、多くの人々と一緒に、まちの価値や魅力を高める様々な取組を創出していきます。



住みたい ^{まちづくり}

ライフスタイルやライフステージに 応じて、誰もが自分らしく 安心して住み続けられるまち

3つのキーワード

- 住環境とコミュニティの豊富な選択肢
- 沿線ぐるみの子育て環境
- 安全・安心なくらしの基盤



働きたいまちづくり

地域に活力をもたらす 多様なプレイヤーが連携し、 新たな価値を共創し続けるまち

3つのキーワード

- イノベーション※1 の創出
- 地域経済の好循環
- ●「働きやすさ」も「働きがい」も



訪れたい ^{まちづくり}

地域ならではの魅力を活かした クセになる体験を通して、 訪れるたび新しい自分が見つかるまち

3つのキーワード

- まちの魅力に出会うチル※2旅
- 沿線まるごと教科書
- ●「懐かしさ」と「新しさ」の融合





ライフスタイルゃ ライフステージに応じて、 誰もが自分らしく安心して 住み続けられるまち



3つのキーワード



住環境とコミュニティの 豊富な選択肢

ライフスタイルやライフステージに応じた多様な住環境 やコミュニティを備え、誰もが豊富な選択肢の中から自 分らしいくらしを楽しむことができる



沿線ぐるみの 子育て環境

便利な都会と豊かな自然がすぐ近くにある沿線 地域ならではのメリットを享受し、子どもがの びのびと成長していく姿に喜びを感じながら、 充実した子育てライフを楽しめる



安全・安心な くらしの基盤

駅周辺に多様な都市機能がコンパクトに集積し、 快適な移動を支えるシームレス*な交通ネットワー クが充実するなど、安心して住み続けるためのくら しの基盤が整っている





地域に活力をもたらす 多様なプレイヤーが連携し、 新たな価値を共創し続けるまち



3つのキーワード



イノベーションの 創出

京橋駅周辺やけいはんな学研都市に近接する立地 特性を活かし、個性あふれる多様な主体が交流す ることにより新たな価値を創出し、様々な社会課題 の解決に貢献している



地域経済の 好循環

地域間の相互連携などを通じて様々な地域課題を 解決し、沿線一帯に活力と魅力をもたらすことで、 地域経済の好循環が持続している



「働きやすさ」も「働きがい」も

時間や場所に縛られない柔軟な働き方による「働きやすさ」と、未来を感じさせるワクワクする仕事によりモチベーションを高める「働きがい」の両方を実感し、誰もがいきいきと働いている





訪れたいまちづくり

地域ならではの魅力を活かした クセになる体験 を通して、 訪れるたび新しい自分が 見つかるまち



3つのキーワード



まちの魅力に出会う チル旅

都会からすぐ近くにありながら、公園やカフェ、地元のお店などでの地域交流やふれあいが生むアットホームで心地よい空間があり、まったり・ゆっくりと過ごす時間が日常の疲れを癒してくれる



沿線まるごと 教科書

自然や歴史文化などの様々な体験が、新たな趣味 や価値観の発見につながる学びをもたらし、訪れ るたびに新たな魅力がどんどん広がっていく



「懐かしさ」と 「新しさ」の融合

昔ながらの田園風景や人の温かさなど地域に残る「懐かしさ」と、デジタル技術を活用したスマートな観光スタイル*などにより創造される「新しさ」がうまく融合している



沿線まちづくりの 共創イメージ

今後、この「未来ビジョン」を出発点として、地域住民や事業者等のみなさまと一緒に、住みたい・働きたい・訪れたいまちづくりを実現していきたいと考えています。

一人ひとりが自分の「好き」を持ち寄って、点から線へ、線から面へとつなげていくことで、このまちの未来はどこまでも広がっていくと期待しています。

ぜひみなさまも、豊かな魅力や資源に恵まれたこのまちで、彩りにあふれたワクワクする未来を思い描きながら、心が弾む毎日を一緒につくっていきませんか。

地域住民

(※関係住民を含む)

- 自分たちのまちを 自分たちでつくる
- 主体的にアイデアを 出しアクションする

事業者

(※連携企業を含む)

- まちの価値を高める アイデアを提案する
- 質の高いプロジェクトに 継続的に取り組む

行政

- 地域住民・事業者の取組を後押しする
- 地域住民・事業者のニーズを踏まえた 支援や環境整備
- 広域的観点からのまちづくり コーディネート

JR西日本

JR 西日本グループの 資源を活用した プロジェクトに取り組む

※ 関係住民:沿線地域に働きに来る人、観光に来る人等。 ※ 連携企業:沿線自治体と連携協定等を締結する企業等。



未来ビジョンに沿って アイデア発想した 取組例

未来ビジョンに沿って、たとえば、次のような取組ができないかとアイデアを出し合い、共創テーマを設定しました。今後は、スモールスタートでできることから段階的に検討や試行を進めつつ、情報共有や意見交換を行い、次なる取組の創出や新たな共創テーマの設定など、ゆるやかな連携のもと持続的に活動していきたいと考えています。



快適でシームレスな移動

取組例

▶シェアサイクルの広域相互利用

各駅周辺・高架下スペースなどの鉄道敷地や公園・市役所などの行政施設を活用したサイクルポートの拡充や市境を越えた相互利用により、ラストワンマイルの移動手段の充実を図ります。



広域シェアサイクル社会実験事例 (出典:UDC 信州 HP)



Theme 2

駅周辺まちづくり

取組例

▶ 住道駅 駅まち空間の形成

駅周辺のにぎわい創出に向けて、 駅と駅前空間を一体的にとらえ、 ハード・ソフトの両面から、公民 連携のまちづくりを推進します。

▶長尾駅周辺 まちづくり

多様な企業などの誘致に加え、 働く人たちの居住地となるエリ アを駅周辺に確保した職住近接 の豊かなくらしを創出します。

▶鴻池新田駅 周辺まちづくり

大阪モノレール新駅と JR 鴻池新 田駅を含む周辺地域のエリア価値 を高めるための回遊性向上とにぎ わいの創出に取り組みます。



住道駅 駅まち空間の形成 (提供:大東市)

Theme

にぎわい・ 交流を生む 地域活動

取組例

▶ 沿線を盛り上げる学研都市線フェスティバル

地域住民、事業者、JR 西日本、行政など沿線の多様な主体が連携し、 沿線一帯ににぎわいと交流を生み出すフェスティバルを開催します。



沿線フェスティバル開催事例(出典:近江鉄道(株) 『ガチャフェス 2024』公式 WEB サイト)

Theme
4

未来を育む 子育ての場

取組例

▶駅周辺への子育て支援施設の拡充

主要駅周辺における学童保育や保育園などの子育て支援施設を拡充し、仕事と子育ての両立をサポートします。



送迎保育ステーション (提供:大東市)



Theme 5

産官学連携の 促進

取組例

▶ 地域一体型オープンファクトリーのコラボ企画

地域一体型オープンファクトリーなどのイベント間連携により、 企業・学生・地域住民・来訪者など沿線関係者の交流を促進します。



地域一体型オープンファクトリー開催事例 (提供:東大阪市)

Theme 6

広域観光の 促進

取組例

▶ アプリを活用した沿線 デジタルスタンプラリー

JR西日本が運営する移動生活ナビアプリ「WESTER」を活用し、自然や歴史 文化などの沿線の魅力スポットを巡るデジタルスタンプラリーを実施します。

▶ シェアサイクルを活用した沿線フォトロゲイニング*1

各駅ごとに複数の訪問スポット(飲食店・小売店を含む)をシェアサイクル で巡るイベントなどを開催し、沿線地域の周遊促進を図ります。



「WESTER」を活用したデジタルスタンプラリー 実施事例(提供:JR 西日本)

Theme 7

ブランディング・ 情 報 発 信

取組例

▶「DISCOVER WEST mall」を通じた魅力発信

西日本エリアならではのこだわりのつまった商品を集めた JR 西日本が運営する EC サイト**2「DISCOVER WEST mall」を活用し、JR学研都市線沿線の地域産品の魅力を発信します。

それは、西にある。



「DISCOVER WEST mall」を通じた魅力発信 (提供: JR 西日本)

JR学研都市線沿線まちづくり協議会のメンバー

大阪都市計画局では、大阪全体のまちづくりの方向性を示す「大阪のまちづくりグランドデザイン」の実現に向けて、多様な主体 が一体となったまちづくりのコーディネートに係る取組として「鉄道沿線まちづくりの推進」を掲げています。この取組の一環として、 本協議会において沿線自治体とJR西日本とともに、沿線まちづくりを推進しています。

(下記の自治体及び鉄道事業者)

- ●沿線自治体・鉄道事業者:枚方市 総合政策部 企画政策室 企画課/交野市 企画財政部 秘書政策課/寝屋川市 2 軸化事業本部/四條畷市 総合政策部 企画広報課/ 大東市 政策推進部 戦略企画課/東大阪市 企画財政部 企画室 企画課/
 - JR 西日本 地域まちづくり本部 沿線まちづくり/ JR 西日本 近畿統括本部 阪奈支社 地域共生室
- ●大阪府:商工労働部/都市整備部/大阪都市計画局(事務局)

▮協議会の活動プロセス

第1同 (2023.8.24)

協議会の目的、体制、 役割分担などを確認

第2回

(2023.10.31)

●沿線地域の現状や まちづくりの 動向を共有

テーマ別ワーキンググループ (住む・働く・訪れる)

第1回 WG

(2023.12)

沿線全体に視野を広げ、 沿線の魅力や課題を共有

第2回 WG

(2024.1)

様々な人物像を想定し 理想の沿線像をアウトプット

第3回 WG

(2024.2)

未来のまちの姿と キーワードをアウトプット

第3同

(2024.3.26)

ワーキングでの 検討結果の 総括・意見交換

第4回

(2024.7.11)

- ●成果とりまとめに向けた 意見交換
- キャッチフレーズ選定
- ●取組アイデア発想

第5回

(2024.8.21)

●成果とりまとめに向けた 意見交換

第6回

(2024.12.25)

未来ビジョン素案への 意見交換

第7回

(2025.3.26)

●未来ビジョン完成